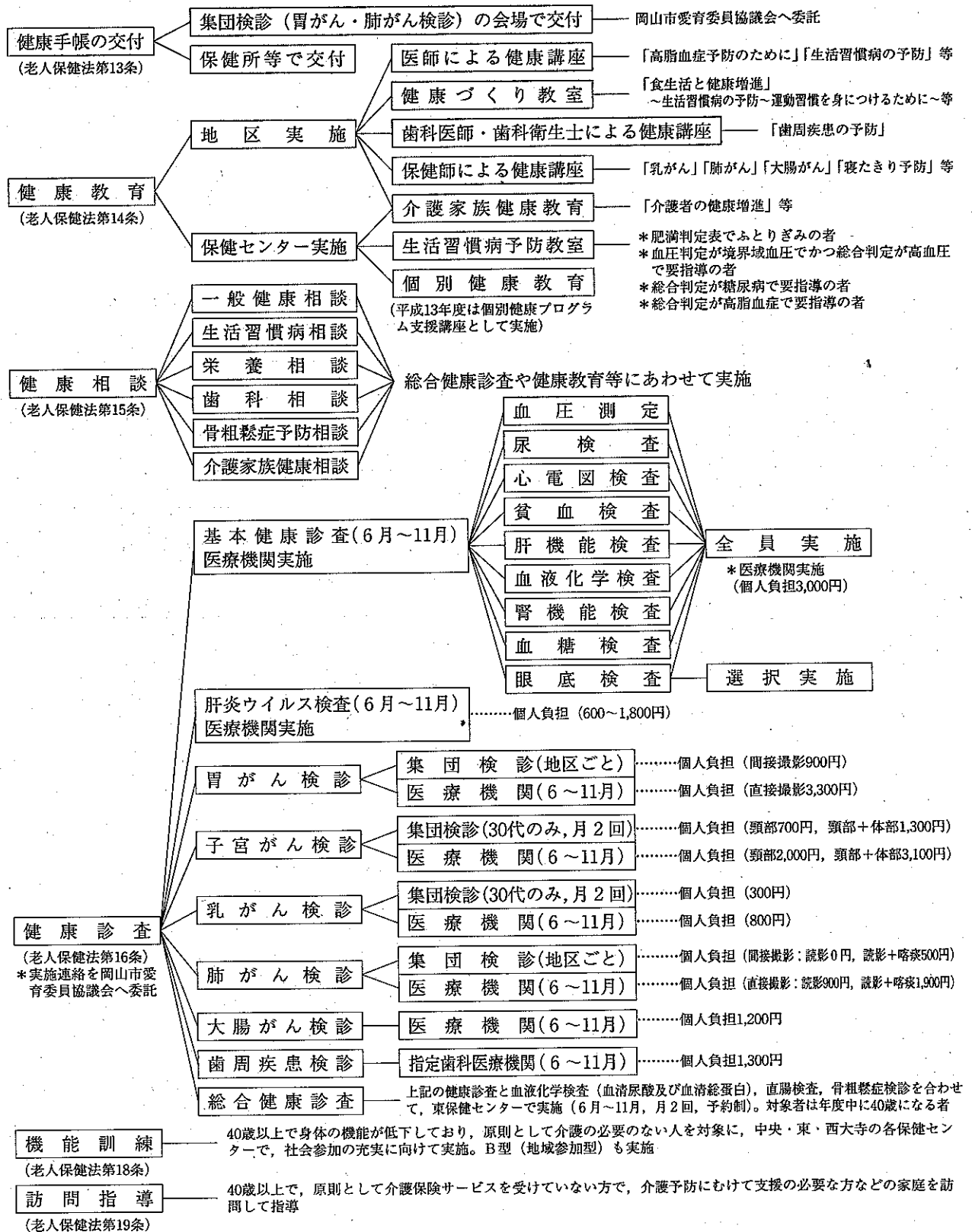


第2節 成人・老人保健事業

生活習慣病を予防し、寝たきりや痴呆にならないための積極的な健康づくりを進めるとともに、高齢者保健福祉計画に基づくきめ細かな保健事業を実施する。

岡山市における老人保健事業の概要（平成14年度）



1 年度別老人保健事業の実施状況

事業	年度	事業別内容	12	13
健康手帳の交付		70歳以上	2,422冊	2,792冊
		40歳以上70歳未満	6,876冊	7,159冊
		30歳以上40歳未満	2,772冊	2,534冊
		計	12,070冊	12,485冊
健康教育	一般健康教育	回数	390回	416回
		受講者数	15,833人	15,522人
	重点健康教育	回数	192回	205回
		受講者数	4,852人	6,053人
	介護家族健康教育	回数	46回	32回
		受講者数	1,059人	503人
	個別健康教育	回数	131回	-
		受講者数	23人	-
	計	回数	759回	653回
		受講者数	21,767人	22,078人
健康相談	総合健康相談	回数	514回	462回
		参加者数	4,392人	3,266人
	重点健康相談	回数	195回	182回
		参加者数	1,778人	2,504人
	介護家族健康相談	回数	63回	30回
		参加者数	479人	334人
	個別健康プログラム支援講座	回数	-	139回
		参加者数	-	24人
	計	回数	772回	813回
		参加者数	6,649人	6,128人
健康診査		基本健康診査(訪問健康診査含む)	46,035人	47,232人
		胃がん検診	34,385人	34,679人
		子宮がん検診	15,287人	16,243人
		乳がん検診	19,527人	20,936人
		肺がん検診	55,598人	55,536人
		大腸がん検診	34,965人	36,060人
機能訓練		実人員	234人	213人
		延人員	2,935人	2,812人
		延回数	310回	315回
訪問指導		実人員	793人	465人
		延人員	3,175人	2,622人

2 健康手帳の交付

健康診査の記録その他健康の保持のため必要な事項を記載し、自らの健康管理と適切な医療の確保に資することを目的として交付している。

(平成13年度)

年齢	項目	新規	再交付	計
70歳以上		1,712	1,080	2,792
40歳以上70歳未満		5,191	1,968	7,159
30歳以上40歳未満		2,398	136	2,534
	計	9,301	3,184	12,485

※ 年齢は年度末現在のもの

※ 30歳以上40歳未満は女性のみ

3 健康教育

健康教育は、生活習慣病の予防、健康増進等健康に関する正しい知識の普及を図ることにより「自らの健康は自らつくる」という認識と自覚を高め、壮年期からの健康の保持増進に役立であることを目的として実施している。

(平成13年度)

区分	種別	内容	回数	受講者数
一般健康教育	医師による教育	高脂血症の予防他	15回	769人
	医師等による教育	地区の要望によるもの	338回	10,326人
		老人クラブからの要望によるもの(委託)	32回	2,805人
	健康づくり教室	保健師・栄養士による食生活と健康増進	31回	1,622人
	小計		416回	15,522人
重点健康教育	歯科医師による教育	健康教育時	6回	129人
		機能訓練時	6回	43人
		栄養教室・栄養改善協議会時	5回	142人
		地区の要望によるもの	2回	55人
	医師・保健師・栄養士による教育	骨粗鬆症の予防	20回	572人
		がん教育	27回	1,072人
		寝たきり予防等	73回	2,659人
	歯科衛生士による教育	乳がん予防(総合健康診査時)	12回	286人
		健康教育時	6回	129人
		機能訓練時	6回	43人
地区の要望によるもの		9回	206人	
生活習慣病予防教室(シリーズ)	生活習慣の改善	33回	717人	
	小計		205回	6,053人
	介護家族健康教育		32回	503人
	合計		653回	22,078人

4 健康相談

健康相談は、心身の健康に関する個別の相談に応じて必要な指導及び助言を行い、家庭における健康管理に役立てることを目的として実施している。

(平成13年度)

区分	種 別	内 容	回 数	参加者数
総合健康相談	医師による相談	健康相談	188回	188人
	保健師による相談	生活習慣病相談(健康チェックコーナー)	230回	2,551人
		婦人科相談(総合健康診査時)	12回	286人
		健康相談	30回	215人
	栄養士による相談	栄養相談	2回	26人
	小 計		462回	3,266人
重点健康相談	医師による相談	高血圧健康相談	2回	2人
		高脂血症健康相談	11回	11人
		糖尿病健康相談	4回	4人
		骨粗鬆症予防相談等	8回	12人
	歯科医師による相談	歯科相談(健康教育時)	6回	36人
		歯科相談(機能訓練時)	6回	14人
		歯科相談(栄養教室・栄養改善協議会時)	5回	15人
		歯科相談(歯の健康展)	2回	3人
		おとなの歯のなんでも相談	6回	37人
		歯科相談(電話・窓口相談)	30回	30人
	保健師等による相談	生活習慣病予防相談(生活習慣病予防教室時)	33回	717人
		高血圧健康相談	5回	12人
		高脂血症健康相談	4回	4人
		糖尿病健康相談	1回	1人
		骨粗鬆症予防相談等	6回	602人
	栄養士による相談	栄養相談(生活習慣病予防教室時)	20回	447人
		糖尿病健康相談	1回	15人
		骨粗鬆症予防相談等	3回	421人
	歯科衛生士による相談	歯科相談(健康教育時)	6回	34人
		歯科相談(機能訓練時)	6回	33人
		歯科相談(歯の健康展)	2回	0人
		おとなの歯のなんでも相談	6回	34人
		歯科相談(電話・窓口相談)	2回	2人
		歯科相談(地区衛生教育時)	7回	18人
	小 計		182回	2,504人
	介護家族健康相談		30回	334人
	個別健康プログラム支援講座		139回	24人
	合 計		813回	6,128人

※個別健康プログラム支援講座について、平成14年度から個別健康教育として健康教育事業で実施

5 健康診査

健康診査は、がん、心臓病、脳卒中等の疾病を予防する対策の一環として、これらの疾患の早期発見を図るため、これらの疾病の疑いのある者又は危険因子をもつ者をスクリーニングするとともに、単に医療を要する者の発見だけでなく、健康診査の結果必要な者に対して栄養や運動等に関する保健指導、健康管理に関する正しい知識の普及を行うことによって、壮年期からの健康についての認識と自覚の高揚を図ることを目的として実施している。

(1) 健康診査年度別受診者数

区分	年度	12	13
基本健康診査	集団検診	21人	25人
	医療機関	45,568人	46,766人
	訪問診査	446人	441人
	計	46,035人	47,232人
胃がん検診	集団検診	7,762人	7,528人
	医療機関	26,623人	27,151人
	計	34,385人	34,679人
子宮がん検診	集団検診 (ふれあい再掲)	117人 (112人)	155人 (149人)
	医療機関	15,170人	16,088人
	計	15,287人	16,243人
乳がん検診	集団検診 (ふれあい再掲)	119人 (112人)	154人 (146人)
	医療機関	19,408人	20,782人
	計	19,527人	20,936人
肺がん検診	集団検診	20,858人	19,161人
	医療機関	34,740人	36,375人
	計	55,598人	55,536人
大腸がん検診	集団検診	9人	18人
	医療機関	34,956人	36,042人
	計	34,965人	36,060人

※医療機関受診者数には総合健康診査受診者を含む。

(2) 健康診査受診結果

ア 基本健康診査

◎受診者数

平成13年度 (単位:人)

年代	受診者数	種 別			指導区分別実人員		
		市必須項目 実人員	選択実施 実人員	訪問基本 健康診査	異常認めず	要指導	要医療
40~49	2,958	2,536	421	1	1,082	975	901
50~59	7,033	6,389	633	11	1,457	2,591	2,985
60~69	12,849	11,511	1,307	31	1,911	4,495	6,443
70以上	24,392	21,649	2,345	398	2,648	7,740	14,004
計	47,232	42,085	4,706	441	7,098	15,801	24,333

◎主な検査結果の要指導・要医療者数

平成13年度 (単位:人)

年代	高血圧 境界領域	高血圧	心電図 異常あり	貧血	肝疾患	糖尿病	腎機能 障害
40~49	228	136	277	494	420	135	338
50~59	925	827	905	543	1,337	665	956
60~69	2,357	2,161	2,560	1,045	2,383	1,715	1,874
70以上	4,972	6,168	8,255	5,167	3,158	3,825	4,424
計	8,482	9,292	11,997	7,249	7,298	6,340	7,592

イ 胃がん検診

平成13年度 (単位:人)

年代	受診者数	要精検者数 (要精検率)	精密検査結果						進行期区分		
			受診者数 (精検受診率)	異常 認めず	がん	がんの 疑い	その他 悪性腫瘍	がん以外 の疾患	早期 がん	進行 がん	不明
40~49	2,665	223 (8.37%)	149 (66.8%)	31	1	0	0	117	0	1	0
50~59	6,085	461 (7.58%)	311 (67.5%)	52	7	0	5	247	7	0	0
60~69	11,209	882 (7.87%)	596 (67.6%)	95	14	2	2	483	9	5	0
70以上	14,720	1,167 (7.93%)	814 (69.8%)	125	34	2	9	644	19	13	2
計	34,679	2,733 (7.88%)	1,870 (68.4%)	303	56	4	16	1,491	35	19	2

ウ 子宮がん検診

◎受診者数

平成13年度 (単位:人)

年代	受診者数 (体部は再掲)		要精検者数 (要精検率)			精検受診者数 (精検受診率) (体部は再掲)	
	頸部	体部	頸部	体部	頸部体部	頸部	体部
30~39	3,392	84	48	0	0	32	1
			(1.42%)			(66.7%)	
40~49	3,770	327	38	4	1	25	2
			(1.14%)			(58.1%)	
50~59	3,946	572	30	8	2	20	2
			(1.01%)			(50.0%)	
60~69	3,259	316	19	4	1	15	0
			(0.74%)			(62.5%)	
70以上	1,876	143	5	2	1	6	0
			(0.43%)			(75.0%)	
計	16,243	1,442	140	18	5	98	5
			(1.00%)			(60.1%)	

◎精密検査結果別人員及び子宮がん進行期分類

平成13年度 (単位:人)

年代	異常認めず	子宮頸部 が	子宮体部 が	子宮がん の疑い	その他の 疾患	子宮がん進行期分類							
						0	I _a	I _b	II	III	IV	記入なし	
30~39	12	2	0	2	16	2	0	0	0	0	0	0	0
40~49	13	1	1	0	10	1	0	0	0	0	0	0	1
50~59	12	1	0	0	7	1	0	0	0	0	0	0	0
60~69	11	1	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0
70以上	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	54	5	1	2	36	4	0	1	0	0	0	0	1

エ 乳がん検診

平成13年度 (単位:人)

年代	受診者数	要精検者 (要精検率)	結果別人員				T N M 病期				
			受診者数 (精検受診率)	異常認めず	乳がん	がん以外の 疾患	0	I	II	III	IV
30~39	2,869	168 (5.86%)	126 (75.0%)	20	0	106	0	0	0	0	0
40~49	3,477	256 (7.36%)	198 (77.3%)	18	9	171	0	4	5	0	0
50~59	4,362	282 (6.46%)	217 (77.0%)	24	※11	182	0	5	4	1	0
60~69	4,627	178 (3.85%)	125 (70.2%)	38	7	80	0	4	2	1	0
70以上	5,601	164 (2.93%)	113 (68.9%)	31	9	73	0	4	3	2	0
計	20,936	1,048 (5.01%)	779 (74.3%)	131	36	612	0	17	14	4	0

※T I S 指示の旧様式提出の一人を含む

・乳がん検診自己検診の実施状況

平成13年度 (単位:人)

内 容	毎月している	時々している	していない	記入なし	合 計
人 数	863	10,365	9,485	223	20,936

オ 肺がん検診

◎受診者数

平成13年度 (単位:人)

年 代	受 診 者 数 (喀痰再掲)		要 精 検 者 数 (要精検率)	精 検 受 診 者 数 (精検受診率)
	読 影	喀 痰		
40~49	4,707	6	56 (1.19%)	40 (71.4%)
50~59	9,449	155	202 (2.14%)	137 (67.8%)
60~69	16,340	432	560 (3.43%)	351 (62.7%)
70以上	25,040	538	1,310 (5.23%)	736 (56.2%)
計	55,536	1,131	2,128 (3.83%)	1,264 (59.4%)

◎精密検査結果別人員及び肺がん組織型

平成13年度 (単位:人)

年代	異 常 認 め ず	肺がん	肺がん 疑 い	肺結核	その他の 疾 患	肺がん組織型(延)				
						扁平上皮癌	腺 癌	小細胞癌	大細胞癌	その他
40~49	22	0	0	1	17	0	0	0	0	0
50~59	56	0	3	9	69	0	0	0	0	0
60~69	124	3	7	24	193	0	3	0	0	0
70以上	197	16	22	55	446	2	7	1	0	6
計	399	19	32	89	725	2	10	1	0	6

カ 大腸がん検診

平成13年度 (単位：人)

年代	受診者数	要精検者数 (要精検率)	精密検査結果						進行期区分(延)		
			受診者数 (精検受診率)	異常 認めず	がん	がんの 疑い	その他 悪性腫瘍	がん以外 の疾患	早期 がん	進行 がん	不明
40～49	2,336	182 (7.79%)	92 (50.5%)	49	2	0	0	41	1	1	0
50～59	5,481	434 (7.92%)	235 (54.1%)	114	3	1	0	117	1	2	0
60～69	10,332	972 (9.41%)	473 (48.7%)	165	13	5	0	290	9	2	2
70以上	17,911	2,130 (11.89%)	864 (40.6%)	278	32	7	3	544	14	15	3
計	36,060	3,718 (10.31%)	1,664 (44.8%)	606	50	13	3	992	25	20	5

キ 総合健康診査

平成13年度 (単位：人)

区分	受診者数	全項目	骨粗鬆症検診除	計
男		23	—	23
女		124	14	138
計		147	14	161

ク 歯周疾患検診

平成13年度 (単位：人)

	受診者数	判定		
		異常なし	要指導	要精密検査
男	25	1	1	23
女	66	8	3	55
計	91	9	4	78

6 機能訓練

機能訓練は、疾病負傷等により心身の機能が低下している者に対して、その維持向上を図り、社会生活の中で役割や生きがいを持つために必要な訓練を行い心身ともに健康的な生活が送れるよう援助することを目的として実施している。

(1) A型

平成13年度

実施施設		実人員	実施回数	年齢別利用者延人数			
				40～64歳	65～69歳	70歳以上	計
直 営	中央保健センター	8人	22回	110人	22人	23人	155人
	北保健センター	8人	22回	53人	36人	15人	104人
	東保健センター	12人	21回	86人	64人	27人	177人
	西大寺保健センター	16人	23回	160人	50人	35人	245人
	西保健センター	11人	23回	103人	12人	54人	169人
	南保健センター	19人	23回	85人	60人	32人	177人
合計		74人	134回	597人	244人	186人	1,027人

(2) B型

平成13年度

実施地区	実人員	実施回数	延人員
三 敷	12人	38回	176人
宇 野	18人	47回	254人
可 知	11人	34回	144人
福 島	70人	37回	905人
竜 之 口	28人	25回	306人
合 計	139人	181回	1,785人

7 訪問指導

訪問指導は、療養上の保健指導が必要であると認められる者及びその家族等に対して、保健師等が訪問して、その健康に関する問題を総合的に把握し、必要な指導を行い、これらの者の心身機能の低下の防止と健康保持増進を図ることを目的として実施している。

平成13年度

区分	項目	訪問者職種	被指導延人員	区分	項目	訪問者職種	被指導延人員
要指導者	保健師		69人	その他	保健師		280人
	訪問指導員		39人		訪問指導員		860人
閉じこもり予防	保健師		151人		理学療法士		20人
	訪問指導員		437人		歯科医師		1人
介護家族者	保健師		169人		歯科衛生士		2人
	訪問指導員		592人		栄養士		2人
				合計			2,622人

8 元気の出る会

身近な小地域の中で、脳卒中等による中途障害者等が生きがいをもって、当時者同志交流し、本人及び家族の自立と生活の質を高め、「よりよい生活」を実現する活動を行っている「元気の出る会」を支援している。

地区交流会	開催回数	参加延人数
	320回	5,538人

全体交流会	開催回数	参加延人数
	2回	201人

9 介護者の集い

介護者同志の交流と、介護者自身の健康の保持・増進を目的とし、介護者の集いを実施している。

開催回数	参加延人数
24回	328人

10 寝たきり等予防推進会議の開催

平成10年度から「寝たきり等予防推進会議」を設置し、その中で脳卒中情報システムの推進についても検討してきたが、脳卒中情報システムの活用については、平成13年度から県が廃止したのに伴い岡山市も廃止した。

(平成13年度開催状況) 岡山市保健所……1回

「寝たきり等予防推進会議」については平成14年度から廃止